風の子便り

【保育理念】
心豊かな子どもを育てる

2026年5月号

社会福祉法人のゆり会
たかさご保育園
http://www.takasago-hoikuen.com

新緑がまぶしく、心地よい風が園庭を通り抜ける季節になりました。
4月の初めは、新しい環境に慣れていなかった子ども達も、今ではクラスの職員や友だちの姿を見つけると、安心した表情を見せるようになりました。0、1、2歳児クラスの子ども達も個別の関りや肌の触れ合い、言葉のやり取りを重ねる中で、子どもたちの心がゆっくりと開いていく様子が感じられます。
園庭では、やわらかな日差しに誘われるように草むらからダンゴムシが顔をのぞかせ、りす、ひつじ、ぞう組の子ども達はダンゴムシ探しを盛んに行っています。ぞう組では飼育にも取り組み、大きさや色、動き方の違いに気づきながら、図鑑や虫眼鏡を使って探究活動に夢中になっています。
「どうして？」「なんだろう？」というつぶやきは、子どもたちの探求心へとつながり、学びの芽を大きく育ててくれます。その気持ちを大切にしながら、各年齢が自分のペースで興味を広げられるよう、これからも環境づくりと関わりを丁寧に行っていきます。

【たかさごの教育：学びの芽 体作り】

2026年度、「たかさごの教育」のテーマは「体づくり」です。
乳幼児期に生活・あそびを中心とする身体活動（運動あそび）を十分に行うことは、将来の健康な心身の基礎を築く上で、非常に重要と言われています。

神経系が急速に発達するこの時期に、走る、跳ねる、投げるなどの多様な動きをすることで、運動能力の基礎が育まれ、体の使い方をコントロールする力（巧緻性や調整力）が身に付いたり、骨や筋肉を形成し、健康な体の育成へとつながることで免疫力や抵抗力が高まっていきます。
体を動かす中で、素早く方向転換する等の状況判断や、どのように手足を動かしたら登れるかなどの思考判断は、脳の運動抑制機能や認知機能の発達にもつながります。又、「できた！」という成功体験や、のびのびと体を動かす楽しさを通じて、何事にも意欲的に取り組むや姿勢や自己肯定感が育まれます。

現代の社会は科学技術の飛躍的発展などにより、生活が便利になってきていますが、生活全体が便利になったことは、体を動かす機会を減少させていることともいえます。本来人間に備わっている力を、生活やあそびの中で引き出し、体を動かすことの楽しさや気持ちよさ、できたことに自信と達成感を感じられるような工夫

【 171伝言ダイヤル 】

当園では、皆様ご存知の通りNTTが設置する「災害伝言ダイヤル体験日」を利用して、毎月15日に園が伝言を発信し、保護者の方に確認していただくという練習を行っております。
下記のような流れで行いますので、是非体験して下さい。

①毎月15日のAM９時～「１７１」に電話する
②保育園の電話番号を入力
③伝言を確認する
の手順で確認できます
尚、災害時は保育園のホームページ（PC版、携帯版）でも掲示板を利用した安否確認も行います。

【5月生まれのおともだち、おたんじょうびおめでとう！】

園内の全体掲示板でご紹介しています。うさぎ、りす、ひつじ、ぞう組の誕生会はご家族も見学できます。

2026年6月		
1	月	
2	火	
3	水	憲法記念日
4	木	みどりの日
5	金	こどもの日
6	土	振替休日
7	日	防災訓練
8	月	保育参加（ぞう）
9	火	
10	水	
11	木	★ちゅっちゅこっこ（ひよこ、ばんび、うさぎ） ★なかよし広場　　保育参加（ぞう）
12	金	0才児健診(ひよこ)、内科健診(ばんび、うさぎ) 保育参加（ぞう）
13	土	誕生会（ひよこ、ばんび、うさぎ） 保育参加（ぞう）
14	日	遠足（ひつじ） クッキング（ぞう）
15	金	災害伝言ダイヤル 保育参加（ぞう）
16	土	
17	日	
18	月	★ちゅっちゅこっこ（りす、ひつじ、ぞう） 保育参加（ひつじ）
19	火	保育参加（ひつじ）
20	水	誕生会（りす、ひつじ、ぞう） 食事会（ひつじ、ぞう）、防犯訓練
21	木	図書館（ぞう） 保育参加（ひつじ）
22	金	高齢者交流（ぞう）
23	土	離乳食講習会
24	日	
25	月	★ちゅっちゅこっこ（ひよこ、ばんび、うさぎ） 保育参加（ひつじ）　クッキング（ぞう）
26	火	保育参加（ひつじ） 0才児健診(ひよこ)、内科健診(りす、ひつじ、ぞう)
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	
31	日	

★印の日は、どなたでもご自由に参加いただけます